

## 【全国発信記事】名古屋支部 ≪名古屋市≫ へ申し入れ

名古屋支部は第82回定期全国大会の決定事項に基づく申し入れと、東海北陸旅客船協会の旅客船の維持・活性化に向けた申し入れを、関係する地方自治体および関係機関に全国海友婦人会伊勢湾支部と合同で実施し、申し入れには組合政治参与の加藤一登名古屋市議員をはじめ、岡明彦愛知県議会議員、坂倉広子鳥羽市議会議員にご同行いただいた

### 全国海友婦人会は東海北陸旅客船協会と合同で申し入れ

申し入れでは、はじめに山原始名古屋支部長から申し入れの趣旨を説明し、外国航路や離島航路で働いている船員職業の役割と重要性、その船員後継者の確保・育成と船員の住民税減免一などについて理解を求めた。

#### 申し入れでの対応

##### ≪名古屋市≫

河村たかし名古屋市長は、国際貿易港である名古屋港は重要拠点であり、船員の重要性は認識しているものの、特定職に対する減税は非常に困難である。しかし、港町を支える船員が不足している状況など名古屋の産業発展に向けて他自治体の施策も見つつ検討を行っていききたい。

また港の発展は市の発展にも関係するものであり、港のにぎわいや労働者の確保には子どもたちへの海事思想の啓発などが必要であると考えている一との考え方を示した。

「海員だより」